

和5年度からは、町外のガソリンスタンドで給油した場合におきましても補助対象とし、対象者の利便性の向上を図ってまいります。

福祉作業所につきましては、令和5年度に障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型の事業所に移行してまいります。移行後につきましては、車による送迎を取り入れることや、焼き菓子の作成など新しい訓練にも取り組み、利用者の拡大や作業内容の充実を図ってまいります。

目標5
いきいきとした豊かな心を
持った人を育むまち

「目標5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち」についてであります。

本町の将来を担う子どもたちが、生きる力を育むために教育環境の一層の充実を努めてまいります。

教育環境の整備につきましては、令和4年度に、豊山小学校のトイレ改修工事を実施し、自動水栓や自動照明に加え、性の多様性にも配慮した多目的トイレを設置してまいりました。令和5年度は、志水小学校、新栄小学校のトイレ改修に向けた実施設計を行ってまいります。

また、生徒の熱中症対策に加え、避難所としての環境改善を図るため、中学校体育館のエアコン設置に向けた実施設計も行ってまいります。

さらに、教員のICT活用指導力の向上を図るため、新たに各小中学校にICT支援員を派遣してまいります。教員をサポートすることで、ICTを活用した授業内容の一層の向上を図り、学校現場への支援を充実させてまいります。

豊山中学校につきましては、令和4年度に、豊山中学校施設整備基本構想会議によりまとめられた「目指すべき中学校のあり方」を公表してまいりました。

令和5年度は、中学校に求められる機能・役割をより具体的に整理し、建設に向けての条件を整えてまいります。また、中学校の制服の見直しにつきましては、現在、令和6年4月導入に向けて検討を進めております。今年の6月ごろを目途に決定してまいります。

また、小中学校の部活動の地域移行が進む中、「子どもの活動の場」を一層確保する必要があると考えております。現在、子ども向けの生涯学習プログラムは、茶道、陶芸、体操教室など、33のプログラムがございます。令和5年度は、これに加えて、吹奏楽やバスケットボールなど4プログラムを新たに追加し、「子どもの活動の場」をさらに拡充してまいります。

社会教育センターにつきましては、自動火災報知機の更新や躯体内部などの改修工事を実施し、建物の耐久性の向上や利用者の安全性に係る機能強化を優先的に進めてまいります。工事期間中は、皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご

協力をお願いいたします。



▲豊山中学校

目標6
にぎわいを生み出す
個性豊かなまち

次に「目標6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち」についてであります。

商工業につきましては、令和4年度に新商品開発チャレンジ補助金を創設し、町内事業者の新商品開発に係る経費の一部を補助してまいりました。引き続き、町内事業者へ積極的に支援を行いながら、本町ならではのふるさと寄附金返礼品の創出にもつなげてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症をはじめ、原油価格や物価の高騰による影響を受けている町民や事業者の方の支援、地域経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券も発行してまいります。これまでの紙式に加えて電子式の商品券を併用し、利便性の向上を図ってまいります。

農業につきましては、高添ポンプ更新

工事や、小牧基地内の鋼製ゲート更新工事を実施してまいります。安心して農業に取り組めるよう、引き続き、適切な農業施設の整備や維持管理に努めてまいります。

また、農地台帳システムを改修し、国の農地情報公開システムとの連携を図ってまいります。これにより、農業委員会に赴いて農地台帳を閲覧することなく、インターネットを利用して農地情報を確認することができるようになるものでございます。

「ヒコークのまち」の推進につきましては、本町の紹介・魅力発信を目的とした観光パンフレットの製作を行ってまいります。本町の四季を感じられる風景写真などを使用し、町の魅力を広く発信してまいります。

産業観光の推進につきましては、県営名古屋空港の就航先事業者と町内事業者の交流を進めてまいります。お互いの特産品を使用した商品開発を目標に、就航先事業者と町内事業者のマッチングに取り組んでまいります。



▲観光パンフレット写真例